

第55回静岡県空手道連盟選手権大会要項

静岡県中学校空手道選手権大会要項

静岡県空手道連盟 会長 堀川博明
理事長 近藤善之
競技委員長 田辺 豊

- 開催日時 令和7年5月25日（日） 審判会議 8:15 試合開始 8:45
- 会場 静岡県武道館 静岡県藤枝市前島2丁目10-1
- 主催 静岡県空手道連盟
協賛 (公財) 全日本空手道連盟、静岡県武道協議会
後援 静岡県教育委員会、(公財) 静岡県体育協会、静岡新聞社・静岡放送
- 種目
○静岡県選手権大会 組手競技(個人戦) 形競技(個人戦)
○中学生大会 組手競技(団体戦、個人戦) 形競技(団体戦、個人戦)
- 競技内容
両大会ともに全空連競技規定及び競技委員会打ち合わせ細則に準拠して行う。
- 参加資格 次の条件全てを満たしていることを参加資格とする。
 - 参加選手の所属する支部は静岡県空手道連盟に加盟していること。
 - 参加選手は(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」)の会員であること。
※大会前日までに会員登録をしていない選手は、失格とする。
 - 成年の部出場者は令和7年4月1日時点で18歳以上であること。
 - 高校生の部出場者は令和7年4月1日時点で15歳以上17歳以下であること。
 - 他の都道府県予選会への重複出場を不可とする。(本大会に出場する選手は、他都道府県が主催する予選会への出場は不可)
※大会申込書に全空連会員番号及び全空連公認段位の認定番号を必ず記入すること。
事務局で全空連に照合させていただきます。
- 参加料

成年・少年少女個人戦 (1競技・1名)	4,000円
中学生 団体戦 (1競技・1チーム)	4,000円
中学生 個人戦 (1競技・1名)	3,000円
- 参加料振込先

金融機関：清水銀行中田支店	店番：308
口座番号：普通 2207334	口座名義：静岡県大会
- 申込み期間 令和7年4月30日（水）まで(参加料振込期限)
 - 参加申込み期間内に入金を確認できない場合は申し込みを受け付けない。
※入金の際には必ず支部名で入金を行うこと。
 - 申込書は下記の申込み先まで郵送またはE-mail 送信すること。
(申込書の電子データを下記申込先のE-mail アドレス宛てに請求できる)
 - 静岡県空手道連盟HP (<https://www.seikuren.com/>)からも申込書をダウンロードできます。
※締め切り日以降の受付は一切行わない。
 - 大会要項は静岡県空手道連盟のHPに掲載しています。

- ・大会についてのお知らせがある場合には、HPに掲載します。

10 申込み先

静岡県空手道連盟選手権大会実行委員 事務担当 三藤 宏
住所：〒421-0206 焼津市上新田48-3
連絡先：090-3441-5286
メールでのお申し込みはこちらまで→E-mail：ywxph346@yahoo.co.jp

11 大会係員及び審判員

審判員の不足が予想されます。各支部から有資格者1名以上のご協力をお願いします。

12 組合せ抽選

- ・競技委員会にて行う。
- ・令和6年度本大会入賞選手4位までを第1シードから第4シードに順次割り当て、前回入賞者の申し込みが無い場合はシード順位を繰り上げる。

なお、中学生の部は令和6年度中学1・2年生空手道選抜大会の結果、少年（高校生）の部は令和7年度静岡県高等学校総合体育大会（令和7年5月10日・11日）の結果を参照する。

13 参加上の注意

- ・競技当日の傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責は負わない。
- ・参加選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- ・体調不良者や興奮しやすい性格等の問題のある者は出場させないこと。
- ・空手衣の刺繍の色・紐の有無・形競技による礼の回数については全空連の規定に準じて行うので所属支部内で周知徹底を図ること（申し合わせ事項に規定する場合は、この限りではない）
- ・国民スポーツ大会及び全日本空手道選手権大会に出場する選手は、全日本空手道連盟公認段位（高校生以上）が必要となる。全空連公認段位を取得していない者は、3位入賞しても県代表選考会に参加出来ない。
- ・プログラムの配布は行わないものとする。（県連HPに掲載）
- ・表彰は各カテゴリーの試合終了後、準備が整い次第、順次カテゴリーごと本部席横で行う。（表彰対象者は放送で案内します。）
- ・別紙集合時間を守って集合すること。県連ホームページに掲載。（種目別集合時間別紙参照）（集合場所、会場入口、会場出口は別紙参照）
- ・集合場所には道着着用の上、集合すること。
- ・係員の指示に従って行動すること。
※係員の指示に従わない場合は選手の出場を取りやめることとする。保護者が指示に従わない場合においても同様にその保護者の選手（子供）が出場停止となる。

14 ゼッケン フルネームのみを記載。

各自ゼッケンを作成し空手依の背に取り付けること。

なお、取り付けに金属類は使用しないこと。

ネーム色：男子は黒色、女子は赤色とする。

少年の部（高校生）は高体連のゼッケン使用可とする。

ゼッケンの書式
20cmサイズの白い布



15 駐車場・他

- ・会場の駐車場は使用不可。民間駐車場を利用すること。
極力公共交通機関を利用してください。
- ・履物は各自靴入れ袋等を持参し、個人携行品と共に自主管理すること。

【第55回静岡県空手道連盟選手権大会】

本大会の組手競技及び形競技の3位までに入賞した者は、本年度の国民スポーツ大会の県代表選手選考会の候補者とする。県代表選手選考会を開催する。

1. 形競技

○個人戦【エントリー数の制限なし】

(1)成年男子 (2)成年女子 (3)少年男子(高校生) (4)少年女子(高校生)

○形の種類

指定形：全空連競技規定付録17の指定形(第1指定形、第2指定形)

競技形：別添競技形リスト参照

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

(大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠)

①フラッグ方式のトーナメント制とする。審判員は5人制とする。

②個人戦は、2名同時に演武する。但し、決勝戦のみ1名ずつ演武する。

③参加者多数の場合、勝者32名になるまでは予選とし第1指定形を演武する。

・予選においては同じ形を繰り返し演武できる。

・参加者又は勝者が32名以下となった時点から本戦とする。

・1回戦は第1指定形 2回戦は第2指定形 3回戦以降は1～2回戦演武した形を除く指定形及び競技形とする。

※但し、本戦で使用した形は再度演武できない。なお、予選で使用した形は本戦で使用できる。

参加人数	予選	本 戦				
		1回戦 17～32人	2回戦 9～16人	準々決勝 8人	準決勝 4人	決勝
8人以下				第1指定形	第2指定形	競技形・指定形 (未使用の形) 繰り返し不可
9～16人			第1指定形	第2指定形		
17～32人		第1指定形	第2指定形			
33人以上	第1指定形	第1指定形	第2指定形			

2. 組手競技

○個人戦【エントリー数の制限なし】

(1) 成年男子 軽量級の部 (体重67kg 未満)	(4) 成年女子の部
(2) 成年男子 中量級の部 (体重67kg～75kg)	(5) 少年男子の部 (高校生)
(3) 成年男子 重量級の部 (体重75kg 超)	(6) 少年女子の部 (高校生)

※組手個人戦成年男子の部出場選手は、召集前に必ず計量を行うこと。

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

(大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠)

①トーナメント方式で、3位決定戦を行う。

②競技時間内に8ポイントの差を得た者または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。競技時間終了時に同点の場合は、「先取」した者を、互いに先取なき場合は得点の高い技を決めた者を、内容も同じ場合は「判定」をとって勝敗を決する。

③競技時間は、成年男子は2分間(決勝戦は3分間)でフルタイム制、成年女子及び少年(男女)は1分30秒間(決勝戦は2分間)でフルタイム制とする。

④安全具

・全空連検定ニューメンホーVI(シックス)及び、VII(セブン)のみ使用可

・全空連検定拳サポーター(白色及びリバーシブルタイプは使用不可)

・全空連検定ボディプロテクター(成年男子・女子、少年、空手着の内側に着用)

・全空連検定シンガード・インステップガード

・セーフティカップ(男子のみ)

・安全具を着装しない選手は出場できない。

【静岡県中学校空手道選手権大会】

- ・第33回全国中学校空手道選手権大会（8月15日～17日 長野市）の選手選考会を兼ねる。
- ・団体戦に参加するチームは、各支部及び各中学校より2チームまでの参加とする。参加選手はチームを重複して登録できないこととする。
- ・本大会の組手競技及び形競技の上位入賞者の個人戦2名及び団体戦2チームを全国中学校空手道選手権大会の第一候補とする。ただし、団体戦は上位2チームが同一校の場合は、1校1チームの規定（全中）により1チームのみの出場とし、3位チームを繰上げとする。
- ・スーパーシード方式を採用する。（令和7年度 該当なし）

1. 形競技

- ①フラッグ方式のトーナメント制とする。審判員は5人制とする。
- ②個人戦は、2名同時に演武する。但し、準決勝より1名ずつ演武する。
- ③団体戦は、1チームごと演武をする。
- ④団体競技は登録選手5名までの3人制とし、男女混成チームは認めない。
- ⑤エントリー数

- ・団体戦 3名編成、補欠1名（必須ではない）

<input type="checkbox"/> 中学生男子の部	<input type="checkbox"/> 中学生女子の部
----------------------------------	----------------------------------

- ・個人戦 人数制限なし

<input type="checkbox"/> 中学生男子の部	<input type="checkbox"/> 中学生女子の部
----------------------------------	----------------------------------

⑥形の種類

基本形：平安またはピンアン初・2・3・4・5段、ゲキサイ1・2

指定形：全空連競技規定付録17の指定形（第1指定形、第2指定形）

競技形：別添競技形リスト参照

- ⑦競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。
（大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠）

⑧演武形

種目	1・2回戦	3・4回戦	準々決勝	準決勝	決勝
個人戦	第1指定形 基本形 [同一形繰返可]	第2指定形 基本形 [同一形繰返可]	競技形 指定形（未使用の形） [同一形繰返可]		
団体戦	第1指定形・第2指定形・基本形 [同一形繰返可]			競技形 指定形（未使用の形） [同一形繰返可]	

2. 組手競技

- ①トーナメント方式とし、3位決定戦も行う。
- ②団体競技は登録選手5名までの3人制とし、男女混成チームは認めない。
登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。なお、団体組手は2名でも参加可能とするが、対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとする。
- ③エントリー数
 - ・団体戦 3名編成、補欠1名（必須ではない）

<input type="checkbox"/> 中学生男子の部	<input type="checkbox"/> 中学生女子の部
----------------------------------	----------------------------------

 - ・個人戦 人数制限なし

<input type="checkbox"/> 中学生男子の部	<input type="checkbox"/> 中学生女子の部
----------------------------------	----------------------------------
- ④競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。
（大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠）
 - (ア)トーナメント方式で、3位決定戦を行う。
 - (イ) 競技時間内に6ポイントの差を得た者または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。競技時間終了時に同点の場合は、「先取」した者を、互いに先取なき場合は得点の高い技を決めた者を、内容も同じ場合は「判定」をとって勝敗を決する。
 - (ウ) 競技時間は、全試合1分30秒間でフルタイム制とする。

(エ)安全具

- ・全空連検定ニューメンホーVI（シックス）及び、VII（セブン）のみ使用可
- ・全空連検定拳サポーター（白色及びリバーシブルタイプは使用不可）
- ・全空連検定ボディプロテクター（空手着の内側に着用）
- ・全空連検定シンガード・インステップガード(WKF 公認のも可)
- ・セーフティカップ(男子のみ)
- ・安全具を着装しない選手は出場できない